

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		食品開発科学科		
科目名称	専攻演習					授業形態	演習		
科目コード	270210	単位数	4単位	配当学年	4	実務経験教員		アクティブラーニング	
担当教員名	紺谷 靖英								ICT活用
授業概要	食と健康に関する課題について研究を行い、その研究をとおして基本的な生化学・分子生物学・微生物学・衛生学的 実験手法および技術を修得する。研究により得られた実験結果は最終的に卒業論文としてまとめる。								
関連する科目	3年次後期までに履修したすべての科目								
授業の進め方と方法	適切な論文や文献を参考にしながら、テーマに基づいた研究を実施していく。								
授業計画【第1回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								
授業計画【第2回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								
授業計画【第3回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								
授業計画【第4回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								
授業計画【第5回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								
授業計画【第6回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								
授業計画【第7回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								
授業計画【第8回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								
授業計画【第9回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								
授業計画【第10回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他 ・細胞培養方法 ・微生物培養方法 ・生体成分分析法								

授業計画 【第25回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他・細胞培養方法・微生物培養方法・生体成分分析法
授業計画 【第26回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他・細胞培養方法・微生物培養方法・生体成分分析法
授業計画 【第27回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他・細胞培養方法・微生物培養方法・生体成分分析法
授業計画 【第28回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他・細胞培養方法・微生物培養方法・生体成分分析法
授業計画 【第29回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他・細胞培養方法・微生物培養方法・生体成分分析法
授業計画 【第30回】	文献検索法 日本語論文、英語論文の読み方 論文の書き方 プレゼンテーションの方法 文献調査と討論 上記の他・細胞培養方法・微生物培養方法・生体成分分析法
授業の到達目標	1. 卒業研究の過程で基本的な実験の手技、論理的思考のトレーニングや問題解決能力のトレーニングを行う。【職業 知識・技能の育成】 2. ディプロマポリシー中の科学的思考や技術を習得する目標を達成すること。【自己管理録・生涯学習力】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)
授業時間外学習【予習】	研究テーマに関連する文献を選び情報収集に努めること。
授業時間外学習【復習】	研究テーマに関連する文献を選び情報収集に努めること。
課題に対する フィードバック	卒業論文作成に向けてディスカッションしながら研究を継続する。
評価方法・基準	単位を認定するうえで1、2、3年次の卒業論文発表会をすべて出席することを条件とする。 卒業論文に至るまでの取り組み姿勢、結果内容、最終報告状況により総合的に判断する。 論文発表会および提出された卒業論文に基づき評価を行う。 100点
テキスト	指定しない。
参考書	指定しない。
備考	